

株式会社北陸銀行

個人ソリューション部

ウェルスマネジメントセンター太閤山

(社会人5年目)

【取材日：2025.12.2】



現在のお仕事について教えてください

株式会社北陸銀行で個人渉外を担当しています。具体的には、個人のお客様のお金に関するご相談に対し、保険や投資信託などの金融商品をご提案しています。信頼関係を築くためにも、金融商品に関する知識は常に勉強しています。相談しやすい先輩や上司がいる環境で、前向きに業務に取り組んでいます！

富山大学で学ぶきっかけ

実家から通える大学に行きたいと考えていました。富山大学のオープンキャンパスに参加したときに、大学のスケールと立地の良さに惹かれました。ここなら富山にしながら多様な友人に出会えるだろうという期待を抱き、進学しました。

富山大学で得たものは何ですか

幅広い交友関係です。人間発達科学部が主催する「スマイルフェスティバル」の活動への参加や、ゼミ活動で他学部の学生や他大学の学生と交流を持つ機会がありました。特に、森口毅彦先生のゼミで西南学院大学の学生と共同で研究して京都大学で発表したことは印象に残っています。様々な立場の学生との交流や、意見を聞くことで視野が広がりました。

地域密着で働く選択

私は生まれ育った富山が大好きで、富山で働くということが就職時の最優先事項でした。地元企業のインターンシップに参加する中で、北陸銀行ではイメージしやすい窓口業務だけではなく、広報や営業など業務内容が幅広いと感じました。また、地元スポーツチームのスポンサーもやっていて、企業の地域密着度が高いことも魅力に感じました。

富山大学の魅力

1年次の教養教育の授業で自由に授業科目を選択できます。多様な学問分野に「興味を持てる・持てない」がよくわかりました。私は経済学科でしたが、経営のほうが面白いと感じたので、経営学科のゼミに所属しました。授業をきっかけに興味のある分野を見極め、学科に拘らずゼミ選択出来たことが良かったです。

高校生へのメッセージ

富山大学の学生は温かい方ばかりです。富山県内外の多様な友人にたくさん出会えます。授業、課外活動など、他の学部の学生と関わることでできる機会が多いです。関わっていく中で色んな考えに触れ、視野を広げられると思います。

Profile

富山県出身。富山県立南砺福野高等学校卒業。2017年、富山大学経済学部経済学科に入学。大学で森口毅彦教授の管理会計のゼミに所属し学会発表などを行う。2021年4月、株式会社北陸銀行に入行。2年目より個人営業専門の現在の部署に所属し、地域に密着した営業活動を行っている。